

## どうして月にうさぎがいるのでしょうか？

### I

むかし、あるところに、うさぎときつねとさるがいました。3匹は、いつもこんなことを話していました。

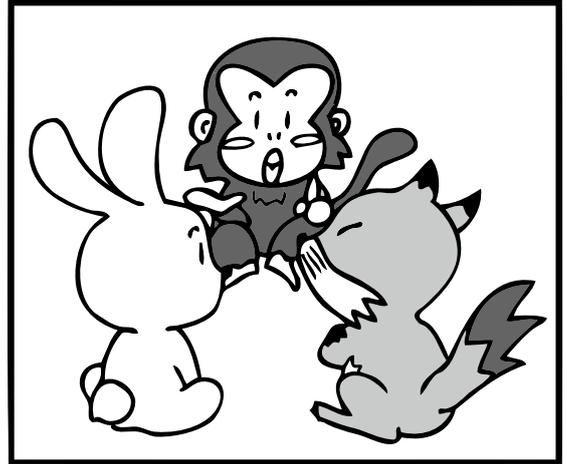
「どうして、わたしたちは動物に生まれてしまったんでしょう。」

「きっと、生まれる前に悪いことをしてしまっ  
たんでしょう。」

「それで、神様が怒って、わたしたちを動物に  
したんでしょう。」

「それでは、人のために、いいことをたくさん  
しなければいけませんね。」

3匹はこのように考えて、毎日いいことをしようと決めました。



### II

それを見ていた神様は、3匹が本当に親切な心を持っているか、試すことにしました。  
神様は、おじいさんのすがたになって、3匹のところにきて言いました。

「ああ、お腹がすいた。死んでしまいそうだ…。」

かわいそうなおじいさんを見て、3匹はすぐ食べ物を探しに行きました。最初に帰って来たのは、さるです。さるは木にのぼって、果物をたくさんとって来ました。次に帰って来たのは、きつねです。きつねは川へ行って、魚をたくさんとって来ました。果物と魚をたくさん食べたおじいさんは、お腹がいっぱいになって言いました。

「おいしい食べ物のおかげで、お腹がいっぱいになりました。どうもありがとう。」



III

しかし、うさぎはなかなか帰って来ません。しばらくして、やっと帰って来たうさぎに、きつねとさるがたずねました。

「遅かったですね。何をとって来たんですか？」

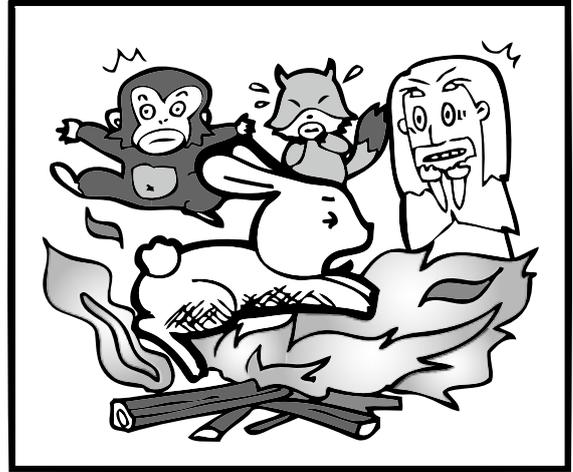
うさぎは、きつねとさるに言いました。

「これから、わたしがとって来た食べ物を焼きますから、火を準備してください。」

火の準備ができたとき、うさぎが言いました。

「わたしには力がなくて、何もとって来ることができませんでした。だから、おじいさん、わたしの体を焼いて食べてください。」

うさぎは、あっという間に火の中に飛び込んでしまいました。



IV

神様は、自分の体を焼いたうさぎにとても感心しました。そして、世界中の人々がうさぎのことを忘れないように、うさぎを月に移しました。

わたしたちは、空を見るといつも、月にいるうさぎを見ることができます。月にうさぎがいるのは、このような理由があるからです。



**よ 読む前に：考えましょう**

日本には、月にうさぎがいるという話があります。話を読むまえに、次のことを話し合しましょう。

- ◇ あなたの国では、月に何が 있다고 言われていますか？
- ◇ あなたの国には、月の物語がありますか？それはどのような物語ですか？

**よ 読みましょう**

I～IVの段落の中で、この話にとって1番大切な文はどれですか？A～Cの中から、選びましょう。

- I
- A. うさぎときつねとさるは、いつもどうして動物に生まれたかという話をしています。
  - B. うさぎときつねとさるは、生まれる前に悪いことをしたので、動物に生まれてしまいました。
  - C. うさぎときつねとさるは、人のためにいいことをたくさんしようと決めました。

- II
- A. 神様は、うさぎときつねとさるが親切な心を持っているか、試すことにしました。
  - B. きつねとさるは、おじいさんのために食べ物をたくさんとって来ました。
  - C. おじいさんは、きつねとさるのおかげで、お腹がいっぱいになりました。

- III
- A. うさぎは、食べ物を探しに行きましたが、なかなか帰って来ませんでした。
  - B. うさぎは、とって来た食べ物を焼くために火を準備しました。
  - C. うさぎは、おじいさんに自分の体を食べてもらうために、火の中に飛び込みました。

- IV
- A. 神様は、うさぎにとっても感心しました。
  - B. 神様は、みんながうさぎのことを忘れないように、うさぎを月に移しました。
  - C. 空を見るといつも、月にいるうさぎを見ることができます。

**よ** あと ようやく  
**読んだ後で：要約しましょう**

( ) の中のことばをつかって、「どうして月にうさぎがいるのでしょうか？」の話を、要約しましょう。

**I** (毎日、決める、うさぎとさるときつね、いいことをする)

**II** (神様、たくさんの果物と魚、試す、食べ物をもろう、さるときつね)

**III** (うさぎ、飛び込む、何もとることができない、火の中、食べてください)

**IV** (神様、忘れない、月に移す、みんな、感心する)



**I**

---

---

**II**

---

---

---

**III**

---

---

**IV**

---

---

**先生へ：解答と解説**

**読む前に：考えましょう**

この活動は、読解テキストを読む前に、テキストの内容について想像してもらうためにします。日本語で話し合うことができないレベルでしたら、母語で話し合ってください。ポイントは、「どうしてうさぎが月にいるのか？」ということ想像して、自由にたくさんアイデアを出し合うことです。

**読みましょう**

この活動は、各段落の中で、話のいちばんのポイントになる部分を見つけるためにします。1つの文を理解するだけでなく、話の全体を理解することが必要になります。

- I C.
- II A.
- III C.
- IV B.

**読んだ後に：要約しましょう**

この活動は、読解テキストで理解したこと（インプット）を、今度は自分で表現してみる（アウトプット）ためにします。I～IVの（ ）の中のことはを使って、日本語の正しい文を作ることができれば、話の要約文ができあがります。

(例)

- I うさぎとさるときつねは、毎日いいことをしようと決めました。
- II 神様は、うさぎとさるときつねを試すために、おじいさんになって食べ物をもたらすことにしました。さるときつねは、たくさんの果物と魚をとって来て、おじいさんにあげました。
- III うさぎは何もとることができませんでしたので、「わたしを焼いて食べてください」といって、火の中に飛び込みました。
- IV 神様はうさぎに感心して、みんながうさぎのことを忘れないように、うさぎを月に移しました。